



# RLI 通信

Vol.2

ロータリー・リーダーシップ研究会  
RLI 日本支部第 2790 地区

2019 年 7 月号



## RLI 日本支部第 2790 地区 地区代表委員 櫻木 英一郎 (千葉)

**【2 期目の地区代表委員に】** 前々年度の後半に当時の地区代表委員であった関口徳雄 PDG からのご推挙を経て、RLI 日本支部総会にて次の地区代表委員として承認されました。地区代表委員はこうして決まります。この役は RI 役員経験者（主にパストガバナー）が務める役だそうです。私は本年度で 2 期目になります。どうぞよろしく願いいたします。

**【RLI の諸役】** RLI には世界本部があり、加盟国に支部（日本では RLI 日本支部）が置かれます。各国支部に加盟するロータリーの各地区に RLI 地区支部（我が地区は 2790 支部）が置かれ、地区内の RLI 活動を行います。地区支部内の役員は地区代表委員が指名します。

**【国際ロータリーと RLI】** ここでお判りのように、RLI は国際ロータリー (RI) → 地区ガバナー → 地区役員 のロータリー系列とは別のものです。しかし、RI とは密接に関係しています。

**【RLI の位置づけ】** RLI は RI の公式プログラムではありませんが、RI 公認の多地区合同プロジェクトです。ロータリーの国際協議会でもガバナーエレクト同士の意見交換にこの方法が採り入れられています。

**【我が地区の RLI 側の組織】** 我が地区では従来から DL 認定の中の有志のご尽力で RLI が実施されてきました。資金も労力もすべて自己負担だったそうです。こういう方々の苦勞を経て、数年前に RLI に係るロータリー側の地区委員会が出来ました。昨年度、地区委員会と協議して、RLI 側も RLI 実行委員会を組織して RLI の実務面を担当する方向性を決めました。

**【組織としての RLI 実行委員会】** 今後は組織内に RLI 実施に向けて各担当部署を置き、皆様にお手伝いをお願いすることを考えています。また、組織の意識を醸成するためには常に連絡を送る事が大事と考え、全 DL や有志に諸事連絡を送信させて戴きます。また、その一環として「RLI 通信」を作り、今後は定期的に配信いたします。

**【各グループに連絡担当者】** 一方で、諸通知や連絡は送信だけではなく、各グループ（旧分区）に連絡を担当して頂ける方をお願いしようと考えています。その人選の手順や方法などは今後の検討課題ですが、その節はご協力くださるようお願いいたします。

**【RLI 発展のために】** ロータリー側の地区委員会と RLI 側の実行委員会が協力して我が地区の RLI を拡大、発展させていきたいと考えています。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



## RLI 日本支部第 2790 地区 代表 DL 海寶 勘一（千葉西）

地区代表 FT としての任務は、決して DL のファシリテーター能力の優劣さを判別する役目ではありません。主たる目的は、DL 皆様と一緒にスキルアップを図ることにあるのですが、実務上では DL 代表世話人を心得ました。実行委員会の皆様と一緒に、DL としての役目が組織上存分に果たせるように、RLI プログラムのゼロスタートを試みました。その心は、組織も運営もすべてに基本に立ち戻る気概と、RLI 参加者皆さんと同じ目線での意識を高揚させるためでした。組織機構も DL の意識も、RLI 推進委員会と実行委員会の皆さんが何回も委員会を開催した中で意識高揚をはかり、各パートに於いてセッションごとのスキルア

ップを励みました。各セッションチーム仲間として学び合い、より理解を深め合いながら改善を試み、参加皆さんの為に効果がある方策を探し求めました。結果的に、RLI 活動の啓蒙と参加意欲に結びついたことは、偏に日本支部櫻木地区代表委員の的確な、アドバイスがあったからです。RLI 推進委員会と実行委員会のお互いが鼓舞し合う環境ができた中で、今後も一層の充実を図る為の努力と工夫の継承が必須です。常に基本を大切に創意工夫する意識の改善が求められます。年々刻々変わりゆく環境を受け止め、常に参加される方の為になる奉仕の精神は貴重です。時代に沿った不易流行の柔軟な心は、実行委員全員の意気込みであります。何よりもロータリー精神の涵養と知識修得は自己啓発に繋がり、RLI の価値が高まります。改めて参加者テキストを理解し身に着ける基本が一層大切であります。RLI プログラムの理解と実践は、今一度テキストの読み込みと、解釈の勉強が必然になりました。今後は、時間を掛けながら中核となるディスカッションリーダー研鑽の機会を有効にします。併せて実行委員会組織と作業運営分担も、公平感と体験効果を求めて、DL も参加者も満足するチーム作りを意識した実行委員会を心得え精進します。是非ともご一緒に活動しましょう！！

### 地区 RLI 参加状況

地区内参加者 358 名  
パート修了者 154 名  
DL 資格者 115 名  
平成 31 年 6 月 8 日現在

### 第 2790 地区 R L I 開催日程

- ・第 1 回 DL ブラッシュアップ 研究会 2019 年 9 月 21 日（土） 13 時開講 千葉市民会館
- ・第 2 回 DL ブラッシュアップ 研究会 2019 年 10 月 26 日（土） 13 時開講 千葉市民会館
- ・第 3 回 DL ブラッシュアップ 研究会 2019 年 12 月 1 日（日） 13 時開講 千葉市民会館
- ・パート I 2020 年 2 月 1 日（土） 10 時開講 千葉市民会館
- ・パート II 2020 年 3 月 15 日（日） 10 時開講 千葉市民会館
- ・パート III 2020 年 4 月 4 日（土） 10 時開講 千葉市民会館

### 2019-20 諸岡ガバナー年度 R L I 開催日程 【参加登録費制度】

- ・卒後コース 2020 年 5 月 30 日（土）
- ・DL 養成コース 2020 年 6 月 20 日（土）

RLI 通信 6 月号 2019 年 7 月 1 日発行

ロータリー・リーダーシップ研究会 日本支部 第 2790 地区 代表委員 櫻木 英一郎  
地区代表 DL 海寶 勘一

国際ロータリー第 2790 地区 RLI 推進委員会 山下委員長 清田 藤原 周藤 山本

〒 260-0042 千葉市中央区椿森 3-1-1-302 TEL043-284-2790 FAX043-256-0008